

令和7年 6月30日発行

祥雲閣

たより vol.69



夏の訪れを教えてくれる朝顔は奈良時代に「牽牛子（けんごし）」と呼ばれ、種が薬として日本に伝わったそうです。その後、品種改良され花の色や形が人々に愛されています。

朝顔の花の咲く時期が七夕の頃で「牽牛子」の名前が彦星の漢名（中国の呼び名）の「牽牛」と同じ字である事から、花を咲かせた朝顔が彦星と織姫が一年に一度会えたしるしとして縁起物になったそうです。

祥雲閣では7月5日（土）6日（日）七夕まつりのイベントを開催します。皆さまのご来館をお待ちしています。

七夕飾りを作ろう



七夕飾りをつくって
星に願い事を書こう♪
(数量限定・参加無料)

七夕限定の呈茶



★2種類から選べます★
涼しげな限定の生菓子和抹茶を
ぜひお楽しみください。(数量限定)
料金:800円(税込)

日時

2025年7月5日(土)6日(日)

10時～16時(最終受付15時30分)

短冊に願い事を書いて、祥雲閣の
笹に飾りましょう!



場所 大崎市祥雲閣

住所 大崎市古川福沼一丁目2-2

電話番号 0229-24-3385

開館時間 9:00～17:00 (月曜休館(祝日の場合は翌日))

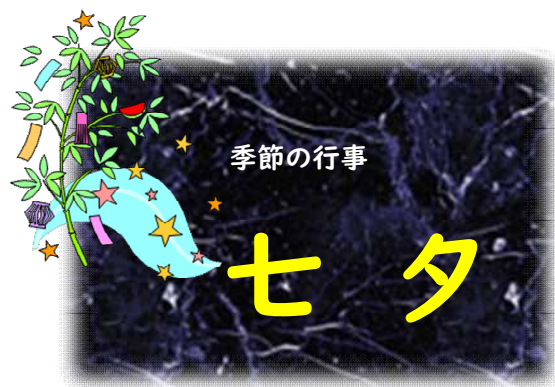
公式Instagram
追加はこちらから



大崎市祥雲閣 夏の特別イベント

七夕まつり





カレンダー

7月							8月							9月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5						1	2		1	2	3	4	5	6
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30	28	29	30				
							31													



四季折々の庭園は記念撮影にも最適です。祭事やイベント等にも
利用できます。大崎市祥雲閣へぜひお越しください



☆ 祥雲閣のご案内 ☆

交通案内 JR 古川駅から徒歩約 20 分

東北自動車道古川インターから車で約 10 分

住 所 大崎市古川福沼一丁目 2-2

開館時間 9:00~17:00(最終入館 16:30)

休 館 日 毎週月曜日

(月曜が祝日の場合はその翌日)

入 館 料 無料

連 絡 先 TEL・FAX 0229-24-3385



七夕は中国から伝わった行事です。願い事を折り紙や短冊に書いて
祈ります。昔は紙がとても貴重だったため、梶の葉に願い事を書いて
吊るしていたことから、梶の葉が短冊のもとになったとも言われてい
ます。 ※諸説あります。

梶の木は古くから神聖な木とされ、神社の境内に植えられ神事など
に用いられており、葉は和紙の原料に使われています。



茶道では、水指の蓋の代わりに梶の木の葉などを蓋として用いる
葉蓋の扱いがあります。青々とした葉は夏の茶席に清涼感と季節感
を添え、涼しさを感じさせます。